

7月 給食だより

~食べることは生きること~

No. 4

令和6年 7月 守口市立樟風中学校

7月になりました。最近やっと梅雨入りになり、じめじめした日が続いていて身体もしんどい日々ではないでしょうか。今年は梅雨入りが遅かったので梅雨明けが遅いかかもしれませんね。

梅雨が明けると暑さが一段と厳しくなってきます。急な気温と湿度の変化から体内のバランスが乱れ、体調を崩しやすくなっています。そんな夏バテを防ぐには、バランスのよい食事で栄養をしっかりと、十分に休養することが大切です。夏バテを防いで、元気に夏休みを過ごしたいものです。食欲がない時は、いつもより食べ方の工夫をしてみてください。少しの工夫で食べられるようになると思います。例えば、味付けでスパイスや酸味を使う。小鉢などに少しの量できれいに盛り付ける。

「これなら食べれそう！」という量で彩りよく盛り付けてみてください。手巻きずしやバーベキューのような自分でつくれて食べるものにする。食べる場所を変えて気分を変えてみる。目先が変わると食欲もわいてくると思うので、少しの工夫をして、夏バテ知らずの楽しい夏にしてくださいね！

6月27日★給食試食会★

期末試験2日目の6月27日木曜日にPTAの方が企画し実行された給食試食会がありました。昨年からコロナの規制も落ち着いたので給食試食会が再開されました。PTA 参加者43名がランチルームでぎやかに給食を食べて過ごしました。

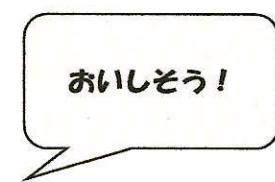
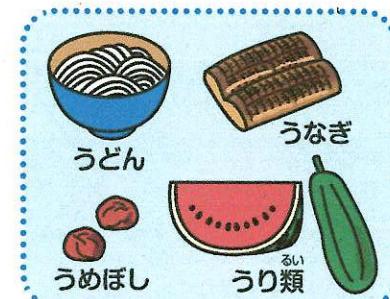
普段の給食の様子などの話や給食について少し説明させてもらってから給食を皆さんで楽しみました。今回のメニューはパン・牛乳・スープ・パスタ・肉だんご・キャベツのサラダ・青りんごゼリーでした。期末試験中のメニューの中で実行委員の方が選んだメニューでした。パンは月に1回なので貴重な機会だったかもしれません。ごはんと違って量を選べないので、参加者の方が満足していただけるか少し不安でしたが、パン2個はかなりお腹がふくれたようです。少しでも給食の様子などわかって頂けていたら嬉しいです。今回参加できなかった方は、来年給食試食会が企画されましたらご参加おまちしております！



アンケートのご記入もありがとうございました！たくさんの感想ありがとうございます



土用の丑の日といえど「うなぎ」ですが、これは、江戸時代に学者の平賀源内が、「丑の日に『う』の字がつく物を食べると夏負けしない」という言い伝えからヒントを得て、暑くてうなぎが売れず困っていたうなぎ屋に、「本日丑の日」と書いて店先に貼るよう勧めたことが由来とされています。暑さが厳しくなるこの時期には、うなぎをはじめとする「う」のつく食べ物のほか、土用もちなど食べて無病息災を願う風習があります。



★土用は年に4回あり、立春・立夏・立秋・立冬前の18日間（または19日間）です。2024年の夏の土用は7月19日～8月6日で、土用の丑の日は7月24日と8月5日の2回あります。



五節句の一つで、中国から伝わった織姫と彦星の伝説に、日本の「棚機つ女」という伝説が合わさった行事です。各地で七夕祭りが開かれ、願い事を書いた短冊や七夕飾りを笹竹につるして星に祈ります（七夕祭りは、ひと月遅れの8月7日に行う所もあります）。七夕の行事食といえば「そうめん」です。そうめんは、平安時代に七夕の儀式でお供えされていた「索餅」がもとになったといわれ、ちょうど麦の収穫時季であることや、織姫のつむぐ糸に見立てて食べられます。

「伝統的七夕」に星空を見上げてみませんか？

現在新暦7月7日が梅雨の時期に当たり、なかなか星空を見られないことから、昔の暦で7月7日に近い日を「伝統的七夕」として多くの人が夜空に光る星と天の川を楽しめるように明かりを消して星空に目を向けようと呼びかけています。

2024年の
伝統的七夕
は8月10日
です。



8 August 9 September



8.9月の給食の予約は7月5日(金)から始まります。マークシートで申し込む場合は7月12日(金)までに学校に提出してください。
予約システム(パソコン、スマートフォン、携帯電話)での申し込みは、喫食日の3日前(土日祝を除く)の午前10時までです。

